

ペットライフ

mail:bunka1@ma.kitanippon.co.jp

獣
医
の
カ
ル
テ



31



保田 信一

(滑川市)

ドリトル動物病院長

近頃は、飼い主と家族のように暮らしている動物たちが長生きするようになってきました。当病院に通う患者さんの中にも、20歳を越える犬や猫、鳥(オカメインコ)がいます。

愛するペットを長生きさせるポイントを挙げます。まずは健康チェックです。動物病院で耳、目、口の状態や、皮膚、毛づや、心臓の音などを確認してください。さらにヘルニアの有無、消化管に寄生虫がいかなかなども検査してください。

次は感染予防です。予防のためのワクチンにはさまざまな種類があります。犬の飼い主は狂犬病予

ペットの長生きの秘訣

防法により、必ず年1回、狂犬病のワクチンを受けさせる義務があります。空気感染するウイルス病対策のためのワクチン接種や、蚊から感染するフィリア症の予防も定期的に行うことが大事です。

猫の感染症では、猫免疫不全ウイルス感染症や猫白血病ウイルス感染症が多く見られるようになりました。これらの病気は、他の猫によって受けた傷から感染するこ

とが知られています。一度発症すると治らないので、室内飼いを特別にお勧めします。室内飼いをすることで、田んぼにまかれた殺鼠剤・農薬への接触を防ぎ、交通事故の危険性もなくなります。

子どもを産ませるつもりがないなら、避妊や去勢の手術をしてください。がんや子宮蓄膿症などのさまざまな病気のリスクを軽減することができます。肥満にも注

まずは健康チェック



当病院に通っている柴犬のエルフ。18歳の長寿犬だ

意が必要で、避妊や去勢手術をした後は、脂肪が付きやすい体質に変わることがありますので、正しい食生活を心掛けてください。

トレスになります。寒暖差の激しい最近の気候は特に要注意です。ペットが水をたくさん飲む、よく鳴くようになった、など普段と違う様子があれば、動物病院に早めに相談してください。少しでも長く一緒に楽しく過ごせるよう、動物も健康長寿を目指しましょう。富山県獣医師会では、長寿動物の表彰を行っています。